

第256回 教育研究評議会 議事要録

日時 令和8年2月4日（水） 13時30分
場所 第五会議室
出席 27名 会議成立
開会 13時28分

議事に先立ち、第255回教育研究評議会議事要録について確認した。

議 題

1. 規程の制定又は改廃について

(1) 国立大学法人愛知教育大学学則等の一部改正について

議長から提議され、教務企画委員会委員長から、学部及び大学院において、学生の身分や課程に関する表記等について、教務的な観点から見直しを行うための学則等の一部改正について、資料により説明があり、一部字句を修正のうえこれを承認した。

また評議員から、愛知教育大学転課程、転専攻・コース志願票内の字句の使い分けについて確認があり、教務企画委員会委員長より、回答があった。

(2) 愛知教育大学における学生の身分異動等に関する規程の制定について

議長から提議され、教務企画委員会委員長から、学生の身分異動等の取扱いについて、指導教員の役割を踏まえ、規程として明確化するとともに、二重学籍及び休学の取扱い等について新たに整理し、必要な事項を規定するための規程の制定について、資料により説明があり、原案どおりこれを承認した。

(3) 愛知教育大学における休学、復学、退学、転学及び除籍等の身分異動等に係る手続に関する取扱要領の制定について

議長から提議され、教務企画委員会委員長から、学生の身分異動等に関する規程の制定に伴い、必要な事項を規定するための要領の制定について、資料により説明があり、一部字句を修正のうえこれを承認した。

(4) 愛知教育大学教育学部教育課程に関する規程の一部改正について

議長から提議され、教務企画委員会委員長から、学則の改正に伴い変更になる条番号を合わせる修正及び未来共創科目の導入を踏まえた関係規定の整理を行うための規程の一部改正について、資料により説明があり、原案どおりこれを承認した。

(5) 愛知教育大学教育学部教育課程規則の一部改正について

議長から提議され、教務企画委員会委員長から、未来共創科目の導入を踏まえた関係規定の整理及びカリキュラムのスリム化の観点から、主として専攻科目の精選等を行うための規程の一部改正について、資料により説明があり、原案どおりこれを承認した。

2. 人事について

(1) 教育学研究科教育実践高度化専攻実務家教員（准教授）の採用について

議長から提議され、教員人事委員会委員長から、採用候補者1名の研究業績及び判定結果について、資料により説明があった。次いで、候補者について投票を行い、次のとおり、教育学研究科教育実践高度化専攻実務家教員（准教授）として適格であることを承認した。

いしもと めぐみ

推薦機関：名古屋市教育委員会

石 元 恵 未 氏

(2) 大学院教育学研究科（後期3年博士課程）担当教員候補者資格審査について

議長から提議され、教員人事委員会委員長から、大学院教育学研究科（後期3年博士課程）に

における担当教員候補者4名の研究業績及び判定結果について、資料により説明があった。
次いで、各候補者について投票を行い、次のとおり、適格であることを承認した。

- | | |
|-----------------------|-----------|
| (研究指導者及び授業担当者) | のぎき ひろなり |
| ①共同教科開発学専攻・教育環境学分野 | 野崎 浩成 教授 |
| (副研究指導者及び授業担当者) | やまだ こうへい |
| ②共同教科開発学専攻・創造系教科学分野 | 山田 浩平 准教授 |
| (授業担当者) | いがらし てつや |
| ③共同教科開発学専攻・教育環境学分野 | 五十嵐 哲也 教授 |
| (授業担当者) | すながわ せいじ |
| ④共同教科開発学専攻・人文社会系教科学分野 | 砂川 誠司 准教授 |

(3) 教育学研究科教育支援高度化専攻非常勤講師の資格審査について

議長から提議され、教員人事委員会委員長から、大学院教育学研究科教育実践高度化専攻における教育学研究科・新規1名の非常勤講師の審査基準について、資料により説明があり、兼任教員(非常勤講師)として適格であることを承認した。

(4) 令和8年度非常勤講師の追加採用について

議長から提議され、教員人事委員会委員長から、次年度における学部・新規7名、教育学研究科・新規2名の非常勤講師の採用について、資料により説明があり、原案どおりこれを承認した。

(5) 客員教授等の称号付与について

議長から提議され、教職キャリアセンター長から、次の4名に客員教授及び客員准教授の称号を引き続き付与することについて、資料により説明があり、これを承認した。

(教職キャリアセンター客員教授)

・氏名 中川 哲 氏
称号付与期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日

・氏名 小出 泰久 氏
称号付与期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日

(教職キャリアセンター客員准教授)

・氏名 小池 一成 氏
称号付与期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日

・氏名 新田 拓也 氏
称号付与期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日

(6) 経営協議会学外委員の任命について

議長から提議され、学長から、経営協議会学外委員の令和8年度の任命について、資料により次のとおり候補者の紹介があった。次いで、教育研究評議会からの意見を確認し、学外委員の任命は、原案どおり行っていくことについて承認した。なお、林全宏氏については、職責により依頼しているため、人が変更になる可能性があることについて確認した。

(学外委員6名)

磯谷 桂介 中部大学 理事【新任】

春日規克 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 学長【再任】
鈴木文三郎 角文(株) 代表取締役社長【再任】
林全宏 愛知県 副知事【再任】
橋本新 日本教育公務員弘済会愛知支部 常任理事【新任】
村瀬悟 (株) 中日新聞社 管理局長兼用紙総務【再任】

3. 教育学部及び大学院の各ポリシーの修正・付番について

議長から提議され、理事(教育・学生担当)から、本学の教育学部及び大学院のディプロマ・ポリシー(DP)、カリキュラム・ポリシー(CP)、アドミッション・ポリシー(AP)について、主に体裁の修正を行い、各項目に付番をすることについて、資料により説明があり、これを承認した。

4. クロスアポイントメント制度適用教員における授業の担当について

議長から提議され、教員人事委員会委員長から、クロスアポイントメント制度適用教員における次年度の授業担当について、資料により説明があり、原案どおりこれを承認した。

報告

1. 人事について

(1) 次年度からの役員・部局長等の体制について

学長から、次年度の附属学校長、経営協議会外部委員の体制について、当日提示の資料により報告があった。

2. 令和8年度学部授業予定について

会議上での説明を省略し、書面の確認により報告され、確認の結果、了承された。

最後に、評議員から、次年度に向けた評議員の選出について確認があり、学長より回答があった。

閉会 15時00分